

大原小6年生と「たたら製鉄」



伝統の製鉄 学ぶ姿紹介

3月卒業した一関・大原小 組んだ様子をパネルで紹介す
6年生が、たたら製鉄に取り組む企画展が一関市大東町の市

たたら製鉄の工程を紹介するパネル

立大東図書館で開かれていま
す。25日まで。

昨年8月の炉作りから、砂
鉄川での砂鉄採り、同9月の
炉での鉄作り、今年3月に卒
業記念の文鎮が出来上がるま
で、児童17人が作業する写真
をパネル数枚にまとめました。

児童の活動を支えたたら
製鉄の継承に取り組むホッパ
の会(勝部昌平会長)の結成
から23年の歩みも取り上げ、
砂鉄からできた鉄の塊「ケ
集」の道具なども展示しまし
た。入館無料です。

伝統の製鉄を次代につなぐ
活動に注目した岩瀬敏郎館長
(64)が学習の様子を追跡取材
し、パネルも自ら制作しまし
た。

撮影した画像のスライドシ
ョー上映や「たたら製鉄の歴
史」など鉄にまつわる関連図
書の貸し出しも行っていま
す。

実践を進め、解決を目指す探究型
学習のことで、全国的な取り
組みで、県内でもさまざまな学
校が活動を行い、広がりを見せ
ています。

マイプロジェクト

高校生が身の回りの地域や社
会の課題など、自分たちが関心
を持った事柄について調査や実

ことばの
貯金ばこ